

令和5年度 事後評価シート

施策	24 児童虐待防止と社会的養育の充実
K G I	①児童相談所に通告があった虐待ケースについて、全国ルールに基づき48時間以内に安全確認した子どもの割合※緊急性が高いと判断したケースに限る 【基準値】100%（令和4年）【目標値】100% ②里親等委託率の上昇 【基準値】24.7%（令和4年）【目標値】34.8% ③児童養護施設等退所予定児童の高校卒業後の進路希望達成度 【基準値】96.6%（令和4年）【目標値】100%

【細施策シート】										担当部局		保健福祉部				
細 施 策		24-1	子育て支援環境の充実による児童虐待の防止								施策KGI		①			
K G I		行政機関における未確認児童(福祉サービス等の利用がない児童)数														
		KGI種別	下がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		時点・期間	R4.12		時点・期間	R5年度		時点・期間	R6年度		時点・期間	R7年度		時点・期間	R8年度	
		現状値	63	人	目標値	57 人		目標値	50 人		目標値	43 人		目標値	36 人	
					実績値	56 人		実績値	人		実績値	人		実績値	人	
					達成率	101.79 %		達成率	%		達成率	%		達成率	%	
					判定	達成		判定			判定			判定		
5 年 度	要因分析 【必須】		市町の母子保健や児童福祉担当部署に支援が必要な子育て世帯に関する情報が集まり、多様な関係機関が連携して支援していく顔の見える関係構築が図られてきたことのほか、出産・子育て応援交付金制度の創設による伴走型相談支援の実施が実績値に寄与したことが考えられる。													
	改善の方向性 【必須】		令和4年改正児童福祉法の施行を踏まえ、各市町におけるこども家庭センターの設置や家庭支援事業の拡充を推進し、母子保健・児童福祉の両機能の連携・協働を深め、虐待への予防的な対応から子育てに困難を抱える家庭まで、ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチを両輪として、子育て家庭へ必要な支援を着実に提供できる体制を構築していく。													